



千葉労働局 柏労働基準監督署 今西匠

私は工業大学卒業後、機械を製造する民間企業で約7年間、開発設計の仕事をしていました。転職を決意したのは、結婚して子供が生まれたことから、生涯続けられる仕事について改めて考えたことがきっかけでした。他にも地方公務員試験や民間企業をいくつか併願しましたが、「働く人の労働条件や安心・安全な職場環境を守ること」が職務である労働基準監督官に最も魅力を感じたことから志望しました。

私はB区分(理工系)の試験を受験しました。試験の出題範囲は幅広く、仕事をしながら効率的に受験勉強を行う必要がありました。時間の制約があったことから、自身の生活の中で優先順位を決めて集中的に試験対策を行っていました。

任官後は採用前にイメージしていたとおり、事業場に立ち入り、労働基準関係法令が遵守されているかを調査し、必要な是正指導を行っています。その他にも監督署の窓口や電話での相談対応や、各種法令に基づいた届出、申請等に対する処理、特別司法警察員としての事件捜査を行うなど、多岐にわたる職務に取り組んでいる毎日です。

先日、労働災害が発生した事業場を臨検監督した際、事業主の方に災害が発生した原因の究明や同種災害を防止するための措置がいかに重要であるかを一生懸命説明したところ、「会社のために丁寧に指導してくれてありがとう。」と感謝の言葉を頂きました。事業主の方が法令の趣旨を理解され、自主的に災害防止対策を検討・実施された時は本当にうれしく思いました。

労働基準監督官の職務は多岐にわたっており、その一つ一つがどれも責任を伴う重要な仕事だと思います。日々、知らないことや分からぬことに出会い、その度に勉強し経験を積むという、非常に充実した毎日です。

任官されるまで、私には法律の知識は全くありませんでしたし、2年目の現在でも日々勉強中ですが、悩んだり困難な事案に出会う度に、上司や先輩方に助言や指導を頂いて業務に励んでいます。

世の中には多種多様な業種が存在し、それらの業種の事業場に対して私たちは指導する立場にあります。労働基準関係法令に対する深い知識だけではなく、社会に係る幅広い知識が求められ、どんなときも客観的かつ冷静に判断し対応する能力が求められる仕事であり、そこにやりがいを感じています。

これを読んで、労働基準監督官の仕事に少しでも興味を持っていただけたら嬉しい限りです。情熱と強い正義感を持った方、一緒に働きましょう。

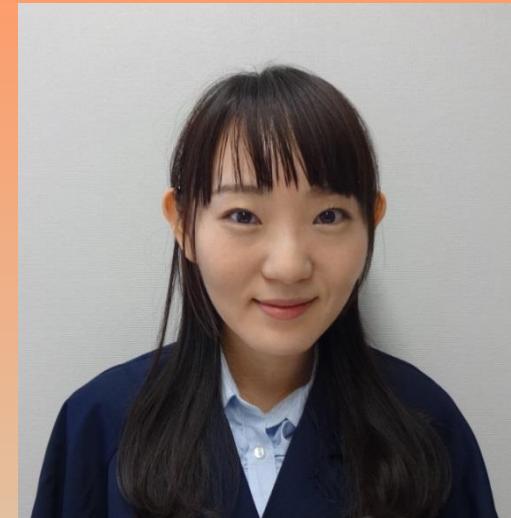


京都労働局 京都下労働基準監督署 高山歩

私は、以前、高齢の方や障がいをお持ちの方、生活保護を受給されている方々と接する機会が多い職場で働いており、そこで、労使間のトラブルや雇用情勢の悪化等のため、働くことができなくなったという声を多く耳にしました。この経験により、「安心して笑顔で働く社会を創る」ために働きたいという思いが次第に強くなり、労働基準監督官を志望しました。

働き続けながらの受験だったため、通勤の往復時間や休日といった限られた時間を有効活用し、過去問題や労働白書を中心勉強しました。私が受験した労働基準監督官B区分の試験は、高校や大学で学んだ基礎的知識が幅広く求められますが、特に、よく頻出されている分野を重点的に勉強し、点数の取りこぼしがないように勉強に励みました。

現在、私は、賃金不払や解雇等の労働相談や、様々な事業場への臨検監督を行っています。また、労働災害が発生した場合、現場へ赴いて調査を行ったり、司法警察権限に基づき、関係者への取調べ等の事件捜査を行ったりしています。



多種多様な事業場の方々と接している毎日ですが、現在、私が痛感していることは、使用者や労働者から話を聞き出すことは容易でないということや、法違反を確認して指導することの難しさです。しかし、法定労働条件の履行確保や労働災害防止のために指導を行い、粘り強く説得を試みた結果、法違反が是正されると、とてもやりがいを感じます。

労働基準監督官の職務は、多岐に渡るため、戸惑うことも多い日々ですが、困ったときや悩んだときに、適切にわかりやすくアドバイスをしてくださる先輩方がいてくれます。まだ未熟者で至らない点が多い私ですが、先輩方の助けをいただきながら、一つ一つの事業場に応じた対応を行うよう心がけています。今後もこの姿勢を忘れずに一歩一歩精進していくと考えています。労働基準監督官に少しでも興味を持った方はぜひ、安心して笑顔で働くことができる社会を創るための一員として働いてみませんか。





東京労働局 上野労働基準監督署 石田将規

私は大学を卒業後、民間企業に就職し営業マンとして勤務をしていました。早朝から深夜にわたる長時間労働と賃金不払残業が常態化している会社で、同期入社の同僚がメンタル不調となつたまま退職し、自分自身も、体調を崩すことがありました。このような環境で働く中で、労働基準法について興味を持ち、この法律について学ぶ中で労働基準監督官という官職があることを知ったことが、私が志望したきっかけでした。

受験勉強のための時間を確保するため、勤務時間がある程度固定された仕事に一度転職して、働きながら試験勉強をしていました。公務員予備校に通学することは難しかったので、web講座を受講しながら、出題数が多い科目を中心に、繰り返し過去問を解きました。試験勉強に充てられる1日の時間というものは限られていましたので、スケジュールを組みながら勉強をしていました。

現在は、事業場に立ち入って、法定労働条件や労働災害防止に係る遵法状況について調査し、行政指導を行うことや、悪質な法違反に対する司法事件捜査を中心に業務を行っています。また、電話や来署された方からの労働相談への対応や、就業規則等の届出の受付業務も行っています。

労働基準監督官の業務は多くの人々と関わる仕事です。私もすでに数え切れない程の使用者や労働者に接してきました。職務遂行にあたっては公正かつ斉一的に処理を行わなければなりません。そのため、労使どちらか一方の味方になることなく、中立な立場で事実を確認し、法違反が認められれば是正指導を行います。ときには、その結果について使用者や労働者が受け入れにくいものであり、声を荒げる使用者や労働者もいます。しかし、相手方の主張や思いに耳を傾け、それぞれが抱える問題を理解し、その問題解決について前向きな取組を促すことで、使用者に対する指導においても、労働者に対する説明においても、相手方の理解を得るよう努めています。労働者に非があると主張して賃金を支払わない使用者に対し、是正指導を行い粘り強く説得した結果、賃金が支払われるとともに、問題解決までの対応について使用者から感謝されたときなどには、大変やりがいを感じます。

私は経済学部卒でしたので、法律について学ぶ機会は採用試験の受験勉強をするまではありませんでした。そのため労働法について全くの素人である私が労働基準監督官として仕事が行えるか不安でしたが、1年間の研修や、先輩監督官等のサポートの下、日々学びながら職務に就くことができています。ぜひ、熱意ある方に労働基準監督官を志望していただき、我々と一緒に働いてもらえることをお待ちしています。



福岡労働局 福岡東労働基準監督署 坂井美咲

私が労働基準監督官を目指したのは、「残業代が出ない」と愚痴をこぼす両親の姿を見たり、「なかなか帰れない」と話すアルバイト先での社員の方の話を聞いたりしたことがきっかけでした。身近なところで労働問題が起こっていることを認識し、少しでも改善できないかと考えるようになりました。労働基準監督官が、そのような労働問題の改善に、第一線で携わることができるところに魅力を感じ、志望しました。

労働基準監督官採用試験は、科目数が多いため、出題数の多い科目を重点的に学習していました。日々どの科目を学習するかを決め、計画表を作成し、それに従って勉強していました。間違えた問題にはチェックを入れ、同じ問題を解けるようになるまで解くということを大切にしていました。

現在の主な業務は、労働基準監督署の窓口や電話による労働相談への対応のほか、労働基準法や労働安全衛生法等が遵守されているか事業場に立ち入って調査する臨検監督です。また、労働安全衛生法違反について、実況見分や取調べなどの司法警察事務を行っています。



労働基準監督官の仕事は多岐にわたるので、毎日異なる業務を行っているという感覚にもなります。臨検監督業務ひとつをとっても、多くの会社の事業主とお話しする機会があります。このような、日々刺激的な点も労働基準監督官の仕事の魅力のひとつだと思います。

臨検監督業務では、原則一人で事業場を訪問します。時には、事業主から「なぜそんな面倒くさい決まりを守らなければならないのか」と、なかなかこちらの話に耳を傾けてもらえないこともあります。

私が仕事をする上で大切にしていることは、「法律上のルールをどうして守らなければならないのか」自分自身がしっかりと理解し、法令を守ることが会社にとってもメリットがあり、リスクを回避することになると伝えることです。単に法律の内容を伝えるだけではなく、その趣旨を会社に理解していただくことも、労働基準監督官の役目のひとつだと考えています。法違反を是正することに前向きになってもらえたときには、嬉しく思いますし、最終的には是正されたときには、大きなやりがいを感じます。

労働基準行政に興味のある方、やりがいのある仕事をお探しの方、私たちと一緒に働いてみませんか。